



センターだより

2011年
2月1日
第5号

2011年もセンターだよりをよろしく申し上げます

第5回市民活動センター利用者のつどいを開催します

日時 平成23年2月23日(水) 13:30 ~ 15:30

場所 東海市立市民活動センター

内容 『中高年向け 元気回復!運動のすすめ』※軽い運動のできる服装でおこしください。

講師 岡山 加代子さん(東海市健康づくりリーダー連絡協議会 代表)

参加費 無料

定員 30名

締切日 平成23年2月18日(金)

※同時に新センターの説明、次年度の利用者登録申請等について担当課からの説明があります。

たくさんのご参加を
お待ちしております。

◆◆◆第4回利用者のつどい◆◆◆

「地域に開かれた市民活動センター」～岡崎の市民協働事例に学ぶ～



講師：特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた 理事長 三矢勝司さん

平成22年11月30日東海市立市民活動センターにおいて開催されました!

三矢さんは岡崎を拠点に市民参加型まちづくりを支援しており、コラムも多数執筆されています。市民活動センターの活用や団体さんとの関わりを、たくさんの方の協働事例と共にユーモアを交えてお話していただきました。

- ★高校生「ボランティア活動をしたい」→地域交流センターの花壇作りに参加
- ★養護学校「授業で絵手紙を取り入れたい」→絵手紙の会を紹介
- ★「出し物をしてくれる団体を探してほしい」→オカリナ演奏・マジック愛好会を紹介
- ★子どものまち「なごみん横丁」を再現→まちの仕組みを体験学習し子ども達の「主体性」「社会性」「創造性」を育む



岡崎市での活動事例を聞いて「こんな事が出来たらいいね」「私たちもやりたい!」といった声がたくさん上がりました。今後の活動に役立てていきたいですね。

●協働の必要性、メリット

協働とは同じ目的を共有する人たちが一緒に活動することです。

地域の課題を解決し、よりよい地域を育てていくには、誰もがこうした課題を「自分ごと」としてとらえ、取り組んでいく必要があります。

それぞれの強みを活かし、無い部分を補い合うことで、より大きな力やアイデアが生まれてくるのが協働のメリットです。

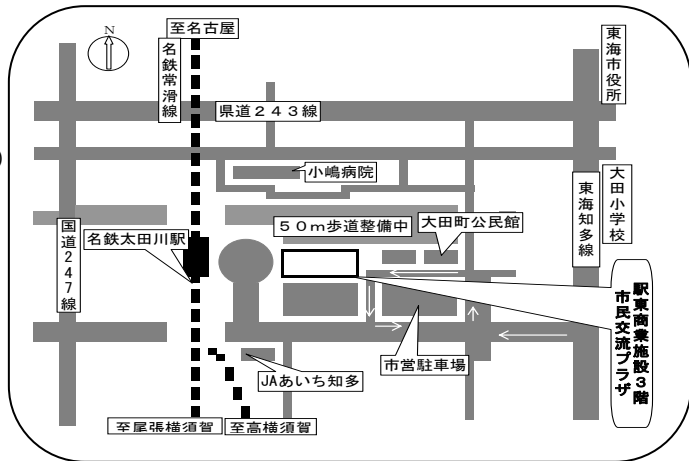
新センターまもなくオープン

4月1日、東海市立市民活動センターが太田川駅東商業施設3階・市民交流プラザに新装オープン。広くなったフロアーには大小貸し会議室が整えられます。また従来の機器に加え、大型プリンタ、安価なカラー印刷機などの機器が追加されます。市営駐車場（有料）のセンター利用者無料駐車タイムは2時間（一般は最初の30分まで無料）。

登録団体は会議室利用予約が180日前（一般150日前）などの便宜が図られます。

オープンに向けて登録団体による『センターまつり』の準備が着々と進められています。みなさん、新市民活動センターを大いに活用して、東海市の市民活動を一層発展させていきましょう。

一足早く新センターの概要をご紹介します。



新・東海市立市民活動センター 〒477-0031 東海市大田町後田20番地の1

利用 あんない

印刷・作業コーナー

無料

- 丁合機(10段) A5~A3
- 紙折り機(6種) B5~A3
- 紙揃え機 B6~A3
- 裁断機(最大幅 434ミリ 厚 25ミリ)
- パウチ(フィルム持込) 名刺~A3
- 2穴強カパンチ
- ホッチキス(電動・中綴じ・大型)

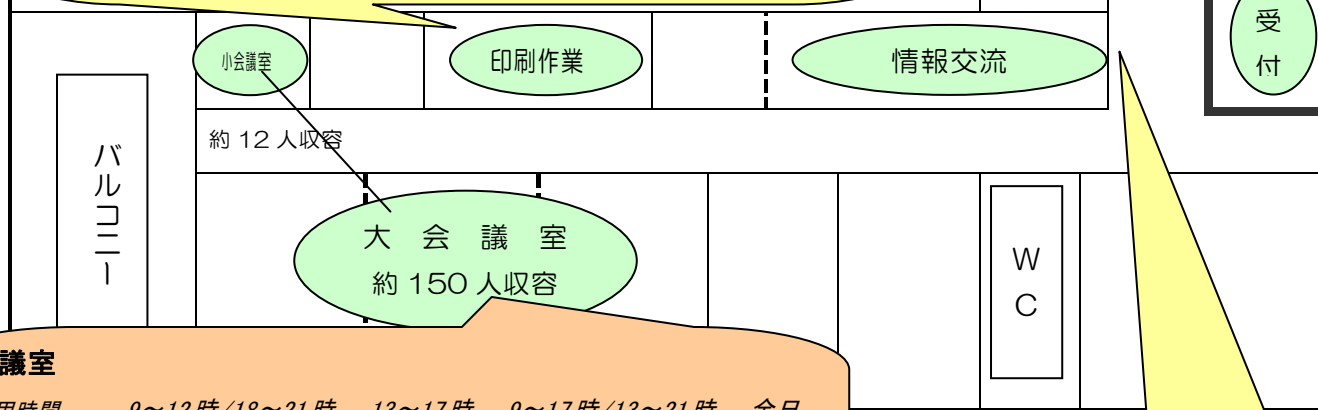
有料

●印刷機	カラー	白黒
(紙は持込)	1枚 10円	10枚 10円
●大判プリンタ		
用紙サイズ	カラー	白黒
大判	1m 500円	180円
A0	1枚 600円	200円
A1	1枚 350円	150円
A2	1枚 200円	100円

- 貸しロッカー(要申込み) 20個

受付・相談コーナー

利用の際はまずこちらへ



会議室

利用時間	9~12時/18~21時	13~17時	9~17時/13~21時	全日
小会議室	300円	400円	700円	1,000円
大会議室	2,700円	3,600円	6,300円	9,000円
大会議室(1/3使用)	900円	1,200円	2,100円	3,000円

情報・交流コーナー

- パソコン 2台
- 図書
- 資料編集、インターネット情報収集

登録団体さん紹介！

手話サークル ふれあいD



昭和61年、前身の手話サークル“ふれあい”（夜の部）から昼の部として“ふれあいD”が発足しました。

○発足当時から、年齢も仕事もまちまちのメンバーが現在まで楽しく活動を続けています。

○毎週火曜日、ゲームやクイズを取り入れた手話学習や手話で会話を楽しんだりしています。

○しあわせ村まつりでは、手話コーラスを通じて

♥ 聞こえる人に・・・手話の魅力を！

♥ 聞こえない人に・・・歌の意味を！

それぞれに伝えられるよう毎年工夫をこらしています。

これまでの主な活動

平成21年8月25日

- ボランティア体験教室
- 一般対象に実体験を通して聴覚障害に対する理解活動

平成21年10月24-25日

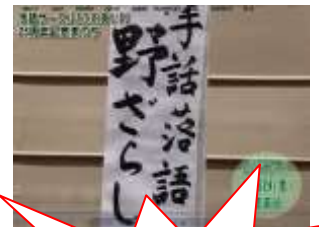
- しあわせ村まつり
- 手話コーラス&手話教室

平成22年11月23日

- 創立25周年記念まつり（夢サポート助成金で実行）
- 活動報告 手話落語&サークルの歌♪
- ゲスト=WING
 - ・手話ボーカル；トミー
 - ・声ボーカル；キィ〜
 - ・曲；翼を下さい、未来へ他

平成22年上期

- 知多信用金庫「No13 夢サポート」に応募し助成金を獲得
- 障害者向け緊急通報紹介や聴覚障害者の社会参加取組み



好評だった
・・・手話落語

☆「手話」＝聴覚障害者の言語です。みんながコミュニケーションの方法として、少しでもいいから知ってほしい

☆大勢の方が講座やサークルに参加して、耳の聞こえない人との関わりを持ってくれると嬉しい

サークルの歌♪ 『手のメッセージ』

♪
あなたと初めて 出会ったあの日
言葉のないのが さみしかった
心を伝える 言葉がほしい
夢を話せる 言葉がほしい
同じ町で暮らしているのに
言葉のないのが さみしかった

♪♪
あなたと再度 出会ったあの日
話ができ 嬉しかった
思いを伝える 言葉があった
心ふれあう 喜び知った
同じ思いで暮らしているから
わかりあえたのがうれしかった

♪♪♪
愛を語らう 手話がここにあり
夢を語らう 手話がここにある
希望満ちた大きな輪ができ
手話で心が一つになった
・・・一つになった

半田市市民交流センター取材日記

今回は、東海市と同じ知多半島の市民活動センター「半田市市民交流センター」を訪問してきました。市民交流センターは、子育て支援センター「はんだっこ」・市民活動支援センター・市民交流プラザなどの機能を持った総合施設となっていて、私たちがお邪魔した時間にも多くの方で賑わっていました。

市民活動支援センターでは、偶数月の第3金曜日にみんなの交流サロン「みんなサロ！」を開催しています。センター登録団体の方が自ら企画・運営し、普段は市民活動をしていない人でも誰でも参加自由。ネットワークを広げる場として開催されています。実際に、同じフロアに併設する「はんだっこ」を利用する親子にもお知らせをして、親子でも楽しめる企画を実施しているそうです。

この「はんだっこ」内には、子どもを遊ばせながら、保護者同士も交流できる「プレイランド」、一時預かりを行う公設の託児室、子育て情報コーナーなど市民ニーズに直結した子育て・子育て支援の体制が整備されていました。

また、フロア中央の事務室前には市民交流スペースがありました。オープンスペースとなっていて、少人数での打ち合わせや情報交換に利用されていました。カフェもあるので、ゆったりと落ち着いた雰囲気での活動ができるようになっています。

このような設備が同じフロアに揃っていることによって、さまざまな形で市民の活動をサポートしていました。他市町のセンターを見学してみても勉強になりました。

私たち東海市立市民活動センターも、来年度より太田川駅前の新しいセンターへと移転する際にはさまざまな形でサポートできるよう体制を整えていきます。みなさん、楽しみにしてくださいね。



編集後記

新年を迎え、早や一ヶ月が経ちました。とは言うものの、実は、これを書いているのは昨年末。冬季オリンピックやサッカーW杯など、世界的なイベントが多かった一年を振り返っています。今年も、世界的なイベントは無いかもしれませんが、新しい市民活動センターがオープンします。地元の大イベントなので、皆さんの力で盛り上げましょう。

- 発行 東海市立市民活動センター
- 住所 〒477-0034
東海市養父町北反田41番地
(あいち知多農業協同組合横須賀支店3階)
- 電話/FAX 0562-32-3400
- 開館時間 午前9時～午後9時
- 休館日 12月29日～翌年1月3日
- E-mail shimin-c@ma.medias.ne.jp
- ホームページ
<http://www.medias.ne.jp/~shimin-c/>